

一橋論叢第六十五卷総目次

論 説

行政訴訟における文書提出命令	高林克己	一	一	通
——その比較法的考察——				一
憲法解釈の構造分析試論	長谷川正安	一	三	三
いわゆる「半代表制」(le gouvernement semi-representatif)				
の構造について	杉原泰雄	一	五	五
フランス行政法に於ける独立命令に対する適法性コントロール				
に関する一考察	土屋和恵	一	六	六
西ドイツ非常事態憲法における抵抗権	山内敏弘	一	六	六
ドイツに於ける給付行政と法律の留保	田村昭三	一	七	七
キーツとシェイクスピア	菊池 亘	二	一	二
文化変化の様態と理論	平野信行	二	二	二
——G・P・マードックの文化変化理論について——				
経済発展と貿易構造	山澤逸平	二	七	二〇
——雁行形態論の再構成——				
メルヴィル研究覚え書	島田太郎	二	五	二七
——マニエリストとしてのメルヴィル——				
ユニタリ空間における線型汎逆変換と Penrose の汎逆行列	磯野修	三	一	二七

133
841

利潤率・技術進歩・成長	二階堂副包	三	二六
ローザンヌ学派の性格	関恒義	三	三〇六
不確実性下の計画法に関する二、三の問題	片岡信二	三	三三
アフィン空間の同型について	松坂和夫	三	三三
わが国における費用効果分析の現状と問題点	宮川公男	三	三六
函数の導入について	永島孝	三	三六
証券分析論の課題	木村増三	四	四七
会計情報システムの諸問題	岡本清	四	四七
混合経済における経済計画の論理	塩野谷祐一	四	四七
マズグレイヴの財政理論	石弘光	四	四七
ウーリック・フーベルス	畑場準一	四	四九
マルクスの学位論文の一節によせて	良知力	四	五三
現代教育改革の争点—六〇年代から七〇年代へ—	藤岡貞彦	四	五四
——「それが人間であることと何の関係があるのか？」——	渡辺一夫『平和の苦しさ』	四	五四
戦後の日ソ貿易	野々村一雄	五	五八
——その発展と問題点——			
大陸棚の境界画定	皆川洸	五	五八
——北海大陸棚事件の判決——			
新SNA投入産出表と技術仮説	宮沢健一	五	六〇
台湾および朝鮮における物価指数の長期系列の推計(1)	溝口敏行	五	六九
独占資本の操業度調整と投資行動(1)	長島誠一	五	六三
海外直接投資の理論	小島清	六	六九
——アメリカ型と日本型——			
台湾および朝鮮における物価指数の長期系列の推計(2)	溝口敏行	六	七八

ノーフォークのウステッド工業史(1).....	米川伸一	六	三	七三
革命後のレーニンの先進国プロレタリアート独裁論.....	富沢賢治	六	三	七三
——とくにイギリス労働運動論の見地から——				
「労働時間の経済学」の方法的考察.....	萩原進	六	三	七二
研究ノート				
ドイツにおける政治的意見の自由とその限界(三).....	山野一美	一	三	一三
マックス・フランクヨーロッパ法史研究所と	勝田有恒	二	三	一三
その研究課題(五).....	菊池悦朗	二	三	一三
アウトサイダーの救いについて.....				
——ヘルマン・ヘッセの《荒野の狼》より——	久場嬉子	二	六	一五〇
フリードリッヒ・リストの世界史認識について.....	依光正哲	二	六	一五〇
イギリス産業革命期の労働移動について.....	佐藤幸夫	二	一〇	一五〇
参入阻止理論の再検討1.....				
——基礎的考察——	磯野修	二	一七	一五七
Baoの汎逆行列について.....	荒 憲治郎	三	一四	一五四
非負行列などに関する若干のノート.....	時子山和彦	三	一三	一五四
最適成長とバズ.....	鈴木興太郎	三	一三	一五四
新古典派多数財モデルにおける消費のターンバイク定理.....	劉 武昭	三	一四	一五四
2SISEに基づく識別性の検定.....				
M・J・ウルマーの合衆国鉄道投資推計(一八七〇—一九一四)	徳江和雄	五	八	一四八
の紹介.....	大塚勇一郎	五	九	一四八
技術進歩と集計問題.....	阿部周造	五	一六	一四八
消費者行動のコンピュータ・シミュレーション.....				

『二月テーゼ』とM・N・ロイ……………	松元幸子	五	二六	六六
——一九二七年の農業革命をめぐる——				
ビスマルク社会保険研究の一視角(1)……………	藤田伍一	五	三四	六四
——経済的必然性論——				
マックスプランクヨーロッパ法史研究所と				
その研究課題(六)……………	勝田有恒	六	六	七八
エヒドの性格規定に関する一考察……………	竹内啓一	六	一〇五	七五
参入阻止理論の再検討?……………	佐藤幸夫	六	二三	八三
——基礎的考察——				
第一次大戦前のイギリス鉄鋼業……………	飯沢英昭	六	三三	八三
可变的投入係数による多部門価値モデル……………	松水征夫	六	三〇	八〇

年譜・著作目録

彙報

名誉教授田上穰治先生略年譜……………	一	一〇〇	一〇〇
名誉教授田上穰治先生著作目録……………	一	一〇一	一〇一
名誉教授山田欽一略歴……………	三	一〇二	一〇二
名誉教授山田欽一著作目録抄……………	三	一〇三	一〇三
博士論文要旨および審査要旨(佐藤和男)……………	六	三三	六元

編会ヨリ寄贈

一橋大学小平分館蔵書